資料2-2

一般財団法人 みやぎ建設総合センター

地域連携ネットワーク構築支援事業

予備調査

平成27年1月13日~平成27年6月12日

実施事業

平成27年8月1日~平成29年7月31日

建設労働者緊急育成支援事業 地方拠点

平成27年8月1日~平成28年3月31日

地域連携ネットワーク構築支援事業 予備調査

① 宮城県での建設業人材確保育成に関する協議会の設置調査

宮城県内の各建設業団体(総合工事業・専門工事業)が現有する人材確保育成組織を調査し連携の方策を提案する。

- ② 宮城県における建設訓練施設の現状調査および活用方策の検討 既存訓練施設(国・県・市町村・ポリテクセンター・職業訓練校)の現在の訓練内容の調査 と新たな活用方策の検討。
- ③ 東北地方ブロックでの協議会の連携と訓練施設の相互活用の検討 (事務委託 東北建協連)

東北各県に協議会を設置し連携するための方策と各県の訓練施設が補完しあい効率的な訓練を行うためのケーススタディを行う。また、富士教育訓練センターの活用の課題等を検討。

④ 担い手確保・育成の広報活動の方策を検討(事務委託 東北建協連) 教育機関および一般市民に対して建設業が取り組んでいる技術者・技能者の訓練・教育 や処遇改善およびキャリアパスなどを広報する方策を検討。

調査のまとめ

人材育成協議会(宮城)

人材育成協議会(東北)

- 技能者、技術者の育成方策検討
- ・建設技能者・技術者確保のための広報活動
- 教育関係者 訓練施設との連携強化

設置可能

ポリテクセンター宮城

東北技術事務所 など

- 躯体系技能者の育成
- •現場技術の継承
- 高度情報化に対応するための研修
- 維持管理技術の研修

既存施設の活用を中心に 講師養成を富士センターへ

專門高校 高校普通科 小•中学校

- ・技能・技術検定の助成および就職への反映
- •技術者・技能者による実技授業の拡大
- ・技能者のキャリアパス例示
- •現場見学の拡大

高校普通科や小・中学校へ拡大

地域連携ネットワーク構築事業

みやぎ建設総合センター

宮建協

東北建設業協会連合会

宫城県人材確保•育成推進協議会

東北6県 担い手確保・育成 検討委員会

訓練施設の活用方策検討

- 〇ポリテクセンター
- 〇東北技術事務所

教育機関との連携

- 〇大学との連携
- 〇工業高校での実習
- 〇高校普通科での建設技能 の紹介・実習の検討

建設業及び建設技能のPR方策検討

一般向け、高校生向け

建設産業担い手確保・育成コンソーシアム検討委員会

第1回 平成27年11月6日 宮城県建設産業会館

東北地方整備局 企画部 技術管理課 建政部 計画·建設産業課 東北技術事務所

東北工業大学 工学部 都市マネジメント学科

青森県建設業協会 岩手県建設業協会 宮城県建設業協会(座長) 秋田県建設業協会 山形県建設業協会 福島県建設業協会 東北建設業協会連合会(事務局)

東北建設専門工事業団体連合会

みやぎ建設総合センター

アドバイザー 建設業振興基金

建設技能者・技術者の確保育成 建設技能・技術の継承

- 〇地域連携ネットワークによる教育訓練 体系の構築
- 〇東北6県の技能者・技術者と行政との 意見交換会
- 〇入職内定者の合同職業訓練のあり方
- 〇学生との懇談会
- ○建設産業の正しい理解と重要性についての 広報活動と入職促進活動
- ○教育機関との連携によるインフラの 必要性のPR
- ○労働環境整備と処遇改善等のための 提言
- 東北技術事務所の活用を推進
- 大学と産業界の連携強化を推進
- ・東北に訓練拠点があることが望ましい

宮城県建設産業人材確保-育成推進協議会

第1回 平成27年12月2日 宮城県建設産業会館

東北地方整備局 東北技術事務所

宮城県 土木部 事業管理課 教育庁 高校教育課

宮城労働局 職業安定部

ポリテクセンター宮城

東北工業大学 工学部(座長)

宮城県建設業協会 宮城県建設産業団体連合会 宮城県建設専門工事業団体連合会 東北建設業協会連合会 日本建設業連合会東北支部 みやぎ建設総合センター(事務局)

アドバイザー 建設業振興基金

教育訓練体系の構築・PRの方策

- ○地域連携ネットワークによる教育訓練 体系の構築
- ○東北技術事務所を活用した訓練
- 〇ポリテクセンター宮城を活用した訓練
- 〇技能職・技術職 合同新入社員研修
- ○高校生の建設系資格取得の推進
- 〇高校普通科での建設技術・技能の 実習等の検討
- 〇建設技能パンフレット作成
- ○躯体系多能工養成の方策検討
- 〇技能・技術訓練講師の養成
- ○各団体のイベント情報などの集約
- ・建設業の休暇と定着率の課題
- ・スキルと待遇の課題
- ・学生と親の双方にPRする方策
- ・新・みやぎ建設産業振興プランで位置づけ

既存施設の活用(立地条件)



多賀城駅 仙台駅から仙石線で22分

訓練施設の活用

- 〇ポリテクセンター宮城
- 〇東北技術事務所
- 〇日立建機教習センタ



東北技術事務所を活用した研修





平成27年8月26日

宮城県建設業協会会員企業 入社1年目社員 13名

コンクリート打設おける注意点

コンクリートの不具合実例

コンクリート点検の基礎



東北6県に研修を展開

東北技術事務所を活用した研修拡大に向けた検討

- 〇研修カリキュラム、手法等の検討会(H28.1~) 東北地方整備局 企画部 技術管理課 東北地方整備局 東北技術事務所 東北建設業協会連合会 みやぎ建設総合センター
- 〇カリキュラム、研修手法
 - ・土木構造物体験型学習 一般向けコース
 - ・土木構造物体験型学習 学生向けコース
 - ・土木構造物体験型学習 若手技術者向けコース
 - ・土木構造物体験型学習 技能者向けコース
 - •情報化施工、i-Construction 実習コース

コンソーシアム事業として研修を試行し、 東北6県に研修を展開

建設労働者緊急育成支援事業ポリテクセンター宮城を活用した型枠・鉄筋 実習





実習棟における型枠工事・鉄筋工事実習 屋外実習ヤードでコンクリート打設が可能

建設労働者緊急育成支援事業型枠・鉄筋コース日程

第1回 1月12日~1月30日 (うち1月12日~1月23日型枠・鉄筋実習)

第2回 2月1日~2月20日 (うち2月1日~2月13日型枠・鉄筋実習)

対象者は未経験者

建設労働者緊急育成支援事業日立建機教習センタでの技能講習

- ・ 玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン技能講習

建設労働者緊急育成支援事業型枠・鉄筋コース日程

第1回

1月12日~1月30日(うち1月25日~1月30日 技能講習)

第2回

2月1日~2月20日(うち2月15日~2月20日 技能講習)

対象者は未経験者

建設労働者緊急育成支援事業 東北技術事務所 コンクリート打設学習

建設労働者緊急育成支援事業

東北技術事務所

・土木構造物体験型学習 技能者向けコースの試行

訓練拠点の確立へ

〇ポリテクセンター宮城 型枠・鉄筋工事実習

○日立建機教習センタ資格取得

〇東北技術事務所 コンクリート打設学習



建設労働者緊急育成支援事業新卒者スキルアップ研修

建設労働者緊急育成支援事業新卒者スキルアップ研修

- ・3月高校卒 建設業への就職内定者 100名(調査段階) 工業高校土木系学科・建築系学科 農業高校土木系学科 総合高校土木系学科・普通科
- ・社会人マナー、コミュニケーション能力向上、安全教育
- ・コンクリート構造物 学習(東北技術事務所)
- 玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン技能講習

3月3日~3月10日(うち3月5日~3月10日 技能講習)

訓練拠点を活用した技能者・技術者の訓練

コンソーシアム事業

訓練拠点を活用し、在職者の建設技能・技術の訓練手法を 検討・実施

- -講師の確保-養成
- ・訓練カリキュラムの検討

訓練拠点の確立へ

○ポリテクセンター宮城建設技能・技術実習3D-CAD研修

〇工業系大学 の活用

〇他訓練施設 の活用

〇日立建機教習センタ資格取得

〇東北技術事務所 土木構造物体験型学習 i-Construction実習

コンソーシアム事業 その他今後の展開

- 〇工業高校での建設技術・技能実習の拡大
 - ・建設技能の実技授業
 - ・建設系資格取得のサポート
- 〇総合高校・普通高校での建設技術・技能の紹介
 - ・建設技能職・技術職の紹介(先生・生徒・親)
 - ・建設系の資格について(先生・生徒・親)
- 〇小中学校での建設業の紹介・現場見学
- 〇受発注者技術者の共同研修・意見交換会
- 〇技術職・技能職 新入社員合同研修
- 〇工業系大学との連携
 - ・大学保有建設技術の民間活用・施設活用検討
 - ・東北技術事務所を活用した講義
- 〇建設業広報活動の検討
 - ・建設技能紹介パンフレットの作成
 - ・建設関連イベント情報等の集約と発信